

# AI Insights – 外国語の学術情報検索を、 より自信をもって進めて頂くための新機能

AI Insights 機能は、EBSCOhost および EBSCO Discovery Service (新インターフェイス)で利用頂ける(予定の)機能で、殆どの文書につき、2~5 個の重要なポイントをハイライトすることで、利用者が、検索した全文記事の関連性を評価するのに役立ちます。データベースまた、広範なライセンスコンテンツ間で標準化された形式により、迅速かつ一貫性のある評価が可能になります。

**サブジェクト:** OCEANOGRAPHIC instruments; MARINE sciences; OCEANOGRAPHY; STEM education; ERROR rates; OCEAN energy resources [折りたたみ](#)

[今すぐアクセス \(PDF\)](#)
[AI の洞察を生成する ペーパー](#)

**洞察**

- OpenCTDは低コストのオープンソース海洋学機器で、ユーザーは最大140メートルの深さの沿岸海域の塩分、温度、深さに関するデータを、市販のCTDと比較して妥当な精度で収集できます。
- OpenCTDは、ユーザーが独自の機器を構築、校正、保守できるようにすることで、データの独立性と知識生産の地域主体性を促進し、海洋学ツールを幅広い利害関係者が利用できるようにします。
- OpenCTDはSTEM教育プラットフォームとして機能し、学生が自分の海洋学機器からデータを構築、展開、分析するための実践的な体験を提供します。
- OpenCTDのオープンソース性により、追加のセンサーの統合や特定のアプリケーション向けの代替構成の開発など、拡張と適応が可能になります。
- OpenCTDは、商業用ホエールウォッチング船がデータを収集した「ホエールウォッチング中のコミュニティ海洋学」プログラムなど、さまざまな教育およびアウトリーチプログラムへの導入に成功しています。

免責事項: これらのインサイトは、ソース文書の内容に基づいて AI によって生成され、情報の品質は異なる場合があります。AI Insightsの正確性を検証する必要があります。インサイトはリクエストごとに新たに生成され、再現できません。このインサイトはAmazon Translate によって英語から自動翻訳されています。

これらのインサイトは後に立ちましたか?
[はい](#)
[なし](#)

※ 画面は開発中 (β版) のものにつき、実際の仕様とは異なる場合があります。

**EBSCO AI Insights は、学術情報検索のプロセスを簡素化し、利用者の効率性を高めます。また、その他にも下記のような利点があります:**

- **時短:** 利用者は、論文や文書が自分の検索している内容と一致しているかどうかをすぐに評価できるので、無関係なコンテンツをふるいにかける時間が短縮されます。
- **検索精度の向上:** このツールは、利用者が自分の求める論文や文書を見つけるのに役立つため、研究の質の向上と、より内容を絞った検索が可能です。
- **徹底的な調査:** AI の支援により、利用者は適切な情報にアクセスしていることに自信を持つことができ、より正確で徹底的な学術調査をサポートします。

# AI Insights が生成されるしくみ

AI Insights の要約は、大規模言語モデル (LLM) に対し指示 (プロンプト) を出すことで生成され、利用者が AI Insight の利用を選択した特定の記事から得られたインサイトを要約します。

AI Insights のプロンプトは、ハルシネーション (AI が生成する虚偽) を減らすため Retrieval Augmented Generation (RAG / データベースで検索した情報に基づき回答を生成) と呼ばれる方法を使用します。EBSCO ではまた、クオリティと責任ある AI の指標として AI Insights の代表的なサンプルを、その主題の専門家 (SME) による Human-in-the-Loop (HITL: 人間の対話を必要とする機械学習モデル) と共に評価し、インサイトに偏りがないか、論調、正確性、また適時性の確認を行っています。

サブジェクト: OCEANOGRAPHIC instruments; MARINE sciences; OCEANOGRAPHY; STEM education; ERROR rates; OCEAN energy resources 折りたたみ

今すぐアクセス (PDF)

AI の洞察を生成する ベータ

## 洞察

- OpenCTDは低コストのオープンソース海洋学機器で、ユーザーは最大140メートルの深さの沿岸海域の塩分、温度、深さに関するデータを、市販のCTDと比較して妥当な精度で収集できます。
- OpenCTDは、ユーザーが独自の機器を構築、校正、保守できるようにすることで、データの独立性と知識生産の地域主体性を促進し、海洋学ツールを幅広い利害関係者が利用できるようにします。
- OpenCTDはSTEM教育プラットフォームとして機能し、学生が自分の海洋学機器からデータを構築、展開、分析するための実践的な体験を提供します。
- OpenCTDのオープンソース性により、追加のセンサーの統合や特定のアプリケーション向けの代替構成の開発など、拡張と適応が可能になります。
- OpenCTDは、商業用ホエールウォッチング船がデータを収集した「ホエールウォッチング中のコミュニティ海洋学」プログラムなど、さまざまな教育およびアウトリーチプログラムへの導入に成功しています。

免責事項: これらのインサイトは、ソース文書の内容に基づいて AI によって生成され、情報の品質は異なる場合があります。AI Insights の正確性を検証する必要があります。インサイトはリクエストごとに新たに生成され、再現できません。このインサイトは Amazon Translate によって英語から自動翻訳されています。

これらのインサイトは後に立ちましたか?

はい

なし

GenAI (生成 AI) が出力した要約には、利用者が情報源となる文書にあたって、(内容を) 検証することを促す免責事項が含まれています。

※ 画面は開発中 (β版) のものにつき、実際の仕様とは異なる場合があります。